

(別紙4(2))

事業所名 あおぞらの里 グループホーム黒崎作成日: 令和 2 年 11 月 25 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践	入社時の研修で理念について説明を行っているが、その後は改めて確認、振り返る機会を設けていないため、具体的な取り組で理念の共有、実践に取り組んでいく。	朝礼や職員会議で理念を唱和することで、定期的に理念を振り返り、実践に繋げていく。また、全職員で話し合い、法人理念に基づいたグループホーム独自の目標を掲げ、実現を目指していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在は、新型コロナウイルス感染症対策のため、書面での報告を行っているが、一方通行にならぬように参加委員からの意見や提案を聞き出し議事録に記載して、書面での会議の充実を図っていく。	地域からの参加委員が少ない為、地域の方へ声掛けてメンバーの増員を図り、情報交換しながら、地域、ホーム双方の発展を目指した会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。